

## 情報連絡員報告を中心とした 県内の中小企業動向 &トピックス・6月

### ■味噌製造業 【県内全域】

包装資材等の値上げが続く中で、原材料である米の値上げが業界にとって深刻な問題となっている。製品価格に転嫁されて健全経営がなされるよう願う。

### ■シャツ製造業

【千葉県・東京都】

季節の変わり目なので全体的に受注減、夏物衣料の売れ行きも悪い。その為、在庫を減らすことを先に考え秋物が進まない。

### ■製材業

【県内全域】

千葉県木材振興協会は、住宅を新築又は改築する県民に、サンブスギ内装材を無償で提供し、使用感・住み心地等のアンケートに協力するモニターを7月10日から8月15日まで募集する。

### ■印刷

【千葉市】

印刷用紙が7月1日より値上げになる。その他の原材

料も値上がり傾向。現在の需給バランスで、果たして顧客に認めてもらえるのか。

### ■生コン製造 【県内全域】

前2ヶ月だけ見てみても、対比96%と今年度は出足が悪い。契約残案も少なく、見通しも良くない。

### ■電気鍍金 【県内全域】

売上高等は増加しているが、材料価格は高騰している。また、加工単価の値下げ等により、収益は下がってきている。

### ■鉄工 【千葉市】

表面上は大きな変化は見られないものの、原材料の高騰傾向が鮮明になってきており、「忙しいが儲からない」との声も聞かれる。

### ■機械部品製造業 【野田市】

設備投資が活発化、中小企業にも若干の明るさが出てきたと思われる。

### ■土砂採取業・採石業

【県内全域】

東京国際空港再拡張事業が3月30日着工許可されたことから、5月17日から木更津

港及び袖ヶ浦港から土砂の積み出しが開始された。千葉県中部地区に限り業績が回復している。

### ■食肉卸売業 【県内全域】

牛乳販売の落ち込みで、生産調整を実施中。当組合もあおりを受け、頭数の減少が起きてきた。

### ■建築材料卸売 【県内全域】

6月は雨が少なかつたため、出荷が前年より増えているが、一過性のものである。需要はむしろ減少気味であり、公共事業減が大きい。

### ■自動車解体業 【県内全域】

リサイクル促進センターが把握している4月から6月の引取報告台数は、5%以上増加しているとのこと、法律上のリサイクルルートに乗って処理される車は若干増えている様だ。

### ■小売

【柏市】

梅雨入りとなったが、雨も少なく、気温も高く推移し、カジュアルな夏物衣料品が売れている。

### ■小売 【東金市】

父の日ギフト関連を年々増やしているが、あまり動きは少なかった。早い時期から暑い夏になっているので、夏物関係の動きは良い。しかし、バーゲンの前倒しになり、販売価格が低下している。

### ■小売 【野田市】

月初めに3日間、衣料品中心の特紹会セールを実施したが、売り上げは予算に達しなかった。

### ■電気機器小売 【県内全域】

引き続き主力製品である、デジタル関連の単価ダウンが収益現象に繋がっている。

### ■青果小売 【千葉市】

【千葉県】

大型店を含め、消費は低迷気味。

### ■中古車仕入販売 【県内全域】

相場は強含みに転じ、タマ不足は更に深刻。直販の手ごたえは精彩を欠いたまま、輸出は流動的だが、タマ不足が深刻な度合いを強めている。大勢は在庫確保を最優先。

### ■農業機械販売整備 【県内全域】

一部地域会員の不当販売が発生。異常な値引き(新品)と高値での中古下取り。組合に解決依頼有り。関係支部会議、執行部会議、販社会議等が行われた。組合は弱者保護の観点を貫く方針。

### ■小売・サービス 【銚子市】

季節商品(園芸、ホース)などの動きが悪い。

### ■自動車一般整備 【県内全域】

整備業実態調査の結果、総整備売上が5年振りに6兆円を超えたことが分かったが、中小企業は低迷している。平均年齢は40・7歳。

### ■建設揚重 【県内全域】

稼働率は低下傾向。稼働率は地域、需要家で温度差が出ている。

### ■建設 【県内全域】

国・県市町村からの受注は5、569百万と前月比で、1、550百万の増加となった。これは県の発注が大幅に伸び、全地域で発注の恩恵に預かったからである。